明るい家庭づくりモデル地区（問瀬）
明るい家庭をつくるには
どのようにしたらよいか
～研究集会から～

明るい家庭づくり運動推進モデル地区に村より指定された間瀬部落は、指定以来運動推進のため、各区長を中心に各種機関団体の協力のもとに、運営委員会、推進委員会の組織づくりをはかり、青少年の健全育成並びに非行防止の両面の立場に立って、家庭環境の健全化をはかるため

1、家庭の日の定着をはかる。
2、家庭教育の強化をはかり望ましい親子の結びつきについて相互学習を深める。
3、地域ぐるみで推進をはかるための事業の推進

以上のような観点に立ち年間の事業計画も確立してきたところである。

運動推進にあたり、本運動の趣旨並びに明るい家庭をつくるには具体的にどのようなことをすればよいか……これらについて共通理解をはかる必要があることから、去る九月十一日、県がこの運動推進のための指定講師である筒井健三郎先生をお迎えして

「明るい家庭をつくるにはどのようにしたらよいか」

について講演をいただき又、映画を通じ講師先生の熱意ある指導は二時間半に及び在学青少年の家庭を主体に九〇数名の父母に深い感銘を受けた。

▲ 明かるい家庭から育つ健やかな青少年……

先生は、「明るい家庭づくり」の基底を支えるものは、望ましい家族の人間関係にあると前置きし、又明るい家庭づくりには一定の形方法があるのではなく、それぞれの家庭の特殊事情や、地域性に根ざした具体的な方途を創意工夫すべきであるを強調され、一般的な明るい家庭づくりのあり方を基本にし、各家庭相互で実践の交換、更には相互研修を深める中でその方途を見出すべきであると示唆された。

講師はまずはじめに、家庭を明るくする条件として、家庭を望ましい家族の結びつきを

①夫と妻の結びつきは
②母と子の結びつきは
③父と子の結びつきは

それぞれ夫婦愛、母性愛、理性愛で結ばれていなくてはならない。そしてそれ等が相互に機能し合うことにより、信頼と愛情の豊かな人間関係が醸成されるものである。

しかし、現実の家庭内の人間関係は

(1)亭主関白の家庭
(2)嬶天下の家庭
(3)子ども中心の家庭

（子どものいいなりの家庭が多く、家庭の不統一、過保護、放任の形となり、それが子どもの親に対する不信、不満につながる結果となっていると説く。

最後に「明るい家庭をつくるにはどうすればよいか」について指導された、参考までに項目だけあげてみると

1、話し合いの場をもつ。
2、子どもと遊ぶ。
3、地域で親子ともども楽しむ機会をもつ。
4、子どもといっしょに風呂にはいる。
5、みんなと同じおかずでいっしょにご飯をたべる。
6、子どもが話しかけたら応答する。
7、親の失敗の体験を語る。
8、人格を否定するような叱り方をやめる。
9、仕事に情熱をかたむける。

以上のとおりであるが、冒頭のべたように、これは一般的なあり方であり、間瀬のように父が遠隔地に出稼ぎに出ている家庭の多い特殊事情のもとにあるところでは、父とのつながりをどのようにしたらよいか、望ましい具体的方途を見出すよう努力してほしいと、結んで講演を終った。

招聘に成功！
入江徳郎氏（TBSニュースコープ解説）
経済講演会

演題　「今後の政局と経済動向」
とき　十月二十五日　PM一・三〇分
ところ　岩室村役場

岩室村商工会
岩室村役場　共催

産業育成資金貸付
申込みは
十月十三日まで!!

昭和五十二年度第二回の産業育成資金貸付申込みの受付をいたします。

商工業のみなさんご利用下さい。

申込み用紙は役場農政観光課と商工会事務所に準備してあります。

一、融資限度額
百五十万円但し審査により減額されることもあります。融資金額は三千四百万円程度です。

二、融資利率
年六・五パーセント。

三、貸付期間
(イ)六ヶ月間一括返済
(ロ)十二ヶ月間均等返済
(ハ)二四ヶ月間均等返済

四、融資予定日
十月二十一日

五、申込期限
十月十三日

六、申込場所
役場農政観光課又は、商工会事務所へ。

▲今年はだれの手に……
（昨年の開会式より）

こぞって参加ください
第2回 村民体育祭

一、趣旨
村民スポーツの実践活動を通じて、身心の健全な発達と明るい豊かな生活の実現をめざす。どうぞお気軽にご近所、お友達お誘い合せて多数参加下さい。

二、主催
岩室村体育協会

三、後援
岩室村公民館

四、期日
十月九日、十日

五、場所
村民体育館、岩中、岩小、和小グランド、和小体育館

六、種目
野球、銃剣道、剣道、卓球、空手道

七、参加資格
村内に在住又は在勤するもの

八、日程
―10月9日（日）―
○開会式
八時四十分、村民体育館
○競技開始九時
○剣道、村民体育館
○空手道、和小体育館
○銃剣道、午後和小体育館
○野球（申込期限九月二十六日）
―10月10日（体育の日）―
○午前八時三十分集合
○卓球、村民体育館
○団体一チーム三名とする（男子の部、女子の部）
○個人戦
・青年男子の部
・一般男子の部
・女子の部
・中学男子の部
・中学女子の部
（団体申込み十月五日まで）
○表彰
各種目共一位～三位まで賞状、賞品、全員に参加賞を贈る。
○参加申込み又は不明の点は公民館へ問合せ下さい。

◎スポーツ教室開催
期日　十月五日～七日
場所　岩中体育館
時間　午後七時～九時
種目　卓球

〃健康が
心をつくる
人をつくる〃

文化祭に
すすんで参加しよう
―今から作品づくりを―

文化の日を中心に、村では芸術文化の向上をめざし例年のように村内小中学校は勿論、各種同好会、志の協力のもとに、秋の文化祭を計画しております。菊花会、緑花会の各会員の方々は仕上げの段階を迎え目下懸命の努力をつづけられていることと思います。

又一方最近、忙しい毎日の中にあって、つとめて余暇をうみだし、趣味特技を生かした同好者が積極的に学習会をつくり、技をみがく中で生活にゆとりとうるおいとはりをとりもどそうとする集いがもたれつつあることは、ほんとうにすばらしいことであります。

文化祭と言いますとかく文化的に価値の高いもの、或いは秀れた高度な作品の展示発表の場のように受けとめられがちになります。このことは勿論大切なことではありますが、しかし、言うまでもなく、岩室村民の文化祭は岩室村民の文学習されている方々は、この度の文化祭を第一回の発表の機会とし、お互いにそれを相互学習の場、切磋琢磨の場として今後の活動進展の糧としていただきたいと思います。又、これを契機に同好の輪が次第に周辺にひろがることにつながればと大いに期待しているところであります。

文化祭もあと一ケ月余りとなりましたが、今後作品づくりに精を出していただき、特に初心者は「こんな作品なんか」と後込みせず、勇気をふるって積極的に参加下さい。

誰しもはじめから秀れた作品はのぞめません。牛歩の歩みでも、歩一歩と努力することにより上達するものであり、又このような発表の機会に積極的に参加出品することが、上達への秘訣の一つであろうかと考えられます。思いきって進んで参加下さいますようお願いします。

尚、文化祭についての詳細は後日チラシでお知らせします。

民謡大会の開催

とき　十一月六日(日)午前十時開演
ところ　岩中体育館

す。）

○一部
のど自慢コンクールの部

出場希望の方は、曲目、住所、氏名、年令をそえて公民館へ申込み下さい。
（尚、出場資格は村内に在住又は在勤の者とします。）

○二部
・一般民謡の部

○三部
・民謡コンクールの部

民謡については民謡連盟会員の出演となります。

バスケットをやりませんか
～部員を募集します～

我がバスケット部は、部員十二名、毎年良い成績を上げチームワークよく頑張っています。今後は更に体位の向上と親睦を図りながら連帯感あふれる部を目ざし、輪を広げたいと思います。どうぞ多数入部されるようお願いします。

○練習　毎週火曜日岩中において夜七時～九時まで

今年の成績
○郡青年大会　優勝
○県青年新潟地区大会二位
○県青年大会ベスト八位

尚、入部の申込は岩室農協中野由宏君又は公民館へ。